

## 議事録

1. 件名：「令和3年度原子力施設の配管系の基礎特性試験及び配管要素試験体の製作」に係る打ち合わせ
2. 日時： 令和3年9月15日(水) 15:00～16:00
3. 場所： 原子力規制庁 会議室(web 会議)
4. 出席者： 原子力規制庁  
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門  
日比野統括技術研究調査官、石田技術計画専門職  
東技術研究調査官、藤原技術研究調査官、永井技術研究調査官、  
高松技術参与  
  
株式会社 IHI  
原子力 SBU 配管設計部 主幹、他 2 名  
  
東京電機大学  
理工学部 教授
5. 要旨：  
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、過去に大きな地震を経験したプラント設備を対象に、設計を超える地震に対する耐震性を把握するため、機器配管系の振動試験を計画している。当部門では、本安全研究の一環として、「令和3年度原子力施設の配管系の基礎特性試験及び配管要素試験体の製作」事業を実施している。  
当事業では国内の発電用原子炉施設で用いられる配管系の鋼材(炭素鋼及びステンレス鋼)の基礎特性試験、配管要素試験体の設計・製作、有限要素法による予備解析等を行う。  
本会議では、令和3年度の事業計画書に基づいて、事業内容、実施体制及び実施工程を確認した。また、配管要素試験体の設計方針や有限要素法による予備解析の条件を討議した。
6. その他  
特になし